

福祉新聞  
WELFARE NEWS  
복지신문

VOL

143

社会福祉情報・活動情報誌「きれい」

伊勢亀鈴会

ウェブ検索

# きれい

寄り添い、認め合い、

## 楽しむ臨床美術

るこアート造形・絵画教室 主宰

臨床美術士

河村 裕子さん





いつくしまじんじゃ  
厳島神社の五重塔

厳島神社本殿から少し離れた丘の上に立つ、赤色の五重塔。室町時代の応永（1407年）に建立されたとされており、現在は国の重要文化財に指定されている。

目次

■巻頭インタビュー ————— 1

寄り添い、認め合い、  
楽しむ臨床美術

ろこアート造形・絵画教室 主宰

河村 裕子さん

■道のり ————— 6

～お客様の声にお応えして～

新『家族葬プラン35』を導入いたしました

福祉葬祭三重

■なかま ————— 8

再会の場所

二見生活介護支援センター潮音

■ハートフルリレー ————— 9

地域に役立てる力を

～利用者さんとともに～

社会的事業所またせ太くん

花井一幸

■春夏秋冬 ————— 10

行事・クラブ・活動紹介

■きれいトピックス ————— 18

きれいホームページがリニューアルオープン  
パスタバイキング  
八野合同慰霊祭  
南勢地区合同慰霊祭

■職員の休日 ————— 20

子供たちと一緒に

宮の里ミタスマモリアルホーム 寺田 貴弥

■きれいかいの動き ————— 表3

新職員・人事異動他

表紙写真

厳島神社の大鳥居

広島県廿日市市の厳島にある厳島神社の鳥居。「朱丹の大鳥居」とも呼ばれ、厳島神社を象徴する建造物。世界遺産「厳島神社」を構成する文化財の一つであり、国の重要文化財となっている。

## 寄り添い、認め合い、 楽しむ臨床美術



ろこアート造形・絵画教室 主宰

河村 裕子 さん



先生の作品

2022年4月より、八野生活介護センターでは、臨床美術を月に4回開講しています。  
今回は臨床美術士の河村裕子さんにお話を伺いました。  
インタビューは八野生活介護センターの小林と前田です。よろしく願います。

Q1、臨床美術とはどのようなものですか？

河村さん：臨床美術とは アート制作を楽しむことで、認知症の進行を遅らせ、幸福感や達成感を高めるリハビリテーションとして考案されたものです。今では子どもの感性を育む教育現場や 社会人のメンタルケアでも活用されています。

私が自宅で行っている教室や出張講習会の施設にも、幅広い対象者に活用をしています。

心身に特性を持った方や、ありのままの自分をうまく表現できない子ども、周りと同じことができず、自信を無くしていた子ども、美術に苦手意識を持ち続けている大人など様々な方が参加し、誰もがアートを楽しむことができるのが臨床美術です。

そして、臨床美術士は参加者の創作意欲や感性を引き出す専門家です。

私は2017年に臨床美術士5級の資格を得てから、コロナ禍で東京への通学を中断しながらも、2022年3級の資格を得て、今に至ります。

**Q2、臨床美術士になったきっかけは何でしょうか？**

**河村さん**…2016年、私の父が認知症だと診断され、私にできることはないかとネット検索していて、臨床美術が認知症に効果があるとなりました。私は父の認知症の進行を少しでも遅らせたい一心で、東京の芸術造形研究所に出向き、臨床美術体験会に参加しました。そこで、臨床美術士と共に一枚のポストカードを描いたのですが、臨床美術士があまりにも自然に楽しく私に絵を描かせるので、時間も忘れ、こんな絵が私にも描けるのかと驚き、「これなら父にもできるー!」いや、娘たち、子どもたちも楽しめるー!と、確信したのです。



その後、父とは数回一緒に絵を描いただけで、亡くなってしまいました。父の病気がきっかけで得た臨床美術士の資格、私に素晴らしい財産を残してくれました。私の良き理解者であって、いつも背中を押してくれた父、たくさんの愛情をくれた父に感謝しています。

**Q3、どのような活動をしてきましたか？**

**河村さん**…臨床美術士の資格をとってすぐに児童発達支援や放課後等デイサービス施設で、園児から中学生くらいまでの発達に特性がある子どもたちを対象に、臨床美術の出張講習を始めました。

その頃、自宅ではまだ開講していなかったのですが、ご近所のお母様から、不登校きみのお子さんに臨床美術を受けさせたいと依頼があり、マンツーマンで臨床美術を始めました。

その後、自宅の一室をひろこのアトリエとして、ろくアト造形・絵画教室とし、日本臨床美術協会に三重県で3番目の臨床美術活動施設として、認定されました。参加者一人で始めましたが、今では月に50名ほど通っていたとき、出張講習も増え、八野生活介護センターの参加者をはじめ、月に120名以上の方に臨床美術を受講していただいています。

**Q4、臨床美術士をやっていて良かった点は何でしょうか？**

**河村さん**…臨床美術士になって、たくさんの方と出会うことができ、そして、それぞれの個性や感性から素晴らしい作品が生まれることに喜びを感じます。

臨床美術は制作した作品を並べ、皆さんと鑑賞する時間があります。いつも、それらの作品にはそれぞれの美しさがあり、人に感動を与えます。そして、人の作品を鑑賞することで、それぞれの個性を美しいと感じ、認め合うことができます。その瞬間がとても心地よく、臨床美術士になって良かったと思います。

私は元々芸術系の大学でプロダクトデザインを専攻し、職業も電気製品のデザインをしていたことがあったのですが、デザインと美術は似て非なるものです。電気製品をデザイン企画している時はユーザー目線で、時には会社の利益目線でデザインしていました。

しかし、臨床美術は全て自分の目線で、描きたいように描きます。他人の顔色を伺わなくて良いのです。まあ、私はいまだにインスタグラムで自分のアート作品のいいねの数を気にしたりはしますが、それは別として、制作しているときは他人にどう思われようが、関係ない。ただ、自分が好きな色を選び、思いついたイメージで筆を動かす。自分が楽しいか、自分が美しいと思えるかが判断基準です。私は臨床美術士として、皆さんにアートの楽しさを伝えることが使命だと思っています。私にとって、なんと幸せな生業なのでしょう。

**Q5、苦労している点はありませんか？**

**河村さん**…私、八野生活介護センターで臨床美術をする朝は、少しそわそわして落ち着かないです。

桑名市から距離が遠いということもあるのですが、八野の皆さんはとても楽しみに待って下さっているので、遅れてはならないと頑張っています(笑)



利用者さんの作品

いつも、私が到着する頃にはすでに皆さんは準備万端で、ロビーでお待ちです。到着するや否や、遠くからでもご挨拶もしていただきます。実施部屋では既にお待ちの方もいます。私は少し視線を感じながら、超特急で準備します。スタッフさんの配慮で、開始時間に余裕を持たせていただいているのですが、少しでも早くスタートさせようと、つい必死になってしまいます。焦らず、もっと気持ちに余裕をもって、準備も楽しく皆さんしてみたいものです。



利用者さんの作品



**Q6、活動をしているときに気を付けていることはありますか？**

**河村さん**…一方的にこう描きましようと思える先生ではなく、共にイメージし、それぞれの表現ができるようにサポートするよう心がけています。気持ちに寄り添い、アートを楽しむ環境を作りたいと思います。



**Q7、臨床美術士の活動をして一番印象に残ったことは何でしょうか？**

**河村さん**…八野生活介護センターで臨床美術を始めて2回目の帰りの車中で、私は泣いたことがあります。今も、上手く伝えられるか、自信はないですが(既に涙ぐんでいる)、とある利用者さんが、「桜の太木」を描いていた時、すごく楽しそうに描いてい

らっしゃったので、私は横で立って眺めていたんです。そして、その利用者さんが呟かれたんです「生まれて初めて、うまく絵が描けた、…」としみじみ、小さな声で。その言葉を聞いて、ものすごい衝撃でした。私は何度も心の中でその言葉を復唱して、その意味を考えました。

生まれて初めてって？60年くらいの中で一番思うように描けたってこと？何かのきっかけで自分は下手だと思いついてしまったのかな？今まで、誰かに否定的なことを言われたのかな？いろんな苦労されているんだろうな？と勝手に考えて泣いてしまふんです。ともかく、私にとっては、ものすごく嬉しく、臨床美術士になって、一番印象に残った言葉でした。

**Q8、先生が好きな芸術家・絵は何でしょうか？**

**河村さん**…フィンセント・ファン・ゴッホの「アルルの跳ね橋」です。

ゴッホが描いた場所から実物の風景を見たくて、アルルに行ったことがあります。驚きました。私が見えた風景は、もつただの寂しい草原、空までどんより見える風景が広がっていました。それを、あんなに美しく、心安らぐ色で描き、安堵を感じさせる絵を描くなんて、本当に素敵な感性に憧れます。

**Q9、八野生活介護センターでボランティアを始めて数か月たちますがどうだったでしょうか？**

河村さん…いつもそれぞれのオリジナリティーにあふれる作品を制作していただき、心を動かされています。

臨床美術開講のご依頼があった当初から、プログラム内容は、季節の行事や四季をテーマにしたものを選んでいきます。そして、毎回、臨床美術の始まりは、それらのテーマにそった写真をプロジェクターで大きく映し、皆さんに見ていただき、何かを感じとっていただきます。

元氣よく話題を広げてくれる方もいれば、しっかり見ながら、小さくうなずくだけの方、目は笑って他を見ているけれど、しっかり耳で聞いている方、早く描きたいと待ちきれない方など、それぞれの感性でテーマを感じとられているのが分かります。

そして、自分で色を選び、形をイメージし表現する皆さんは、とても自然体です。おもむくままに筆を動かし、制作に没頭しているように見えます。「これで完成」とサインを入れた作品は、納得がいくまで制作した達成感であふれています。そして、八野生活介護センターでは玄関に、たくさんの作品を飾っていただいています。たくさんの方に見ていただく喜びは自信となっていくでしょう。素敵なアートギャラリーを作ってくださいありがとうございます。

**Q10、八野生活介護センターでの今後の抱負をお聞かせください。**

河村さん…もっとたくさんの利用者さんとそのご家族、職員さんに臨床美術を体験していただきたいと思います。

臨床美術は、誰もが楽しめるアートです。うまい下手は関係ないので、気負わず、描いていただけたらと思えます。私はアートで脳をマッサージしたように、リフレッシュします。短時間で完成できる作品もたくさんありますので、いつか皆さんと描けたら願っています。

**コロナ禍で大変な時期に八野生活介護センターへお越しいただき、とても感謝しております。とても楽しい活動で面白い作品が出来上がって、職員でも想像を膨らませて楽しんでおります。これからも益々のご活躍を楽しみにしております。本日はありがとうございました。**

ろこアート HP

<https://www.rokoart.jp/>

Instagram

[https://www.instagram.com/roko\\_art/](https://www.instagram.com/roko_art/)



# 道のり

## 「お客様の声にお応えして」 新「家族葬プラン35」を導入いたしました

## 福祉葬祭三重

今、時代の流れとともに葬儀に対する考え方やニーズは大きく変わりました。昨今の新型コロナウイルス感染症の長期化の影響も追い風となり、葬儀の簡素化・省略化が急速に進んできております。

「葬儀は家族葬にて、ごく身内だけで静かに故人を偲びたい」「出来るだけ予算を抑えたい」そんなお客様の声にお応えし、2022年10月1日より『家族葬プラン35』をあらたに導入致しました。コロナ禍においても皆様に安心して故人様を偲んでいただけますように、より一層努めて参ります。

尚、従来のプランに含まれております「音楽葬」「思い出のDVD」につきましてもオプションにてご利用いただけます。

### 生前お見積書内訳

総合計金額 350,000円 (税込み385,000円)

#### 「家族葬プラン35」

内 訳	
祭壇	1式
遺影写真	1式
布棺(標準サイズ)	1式
外飾	1式
式進行	司会・式典スタッフ
葬儀用品	1式
中陰段・枕飾り	1式
受付セット	1式
ドライアイス(1回)	1式
合計	350,000円(税別)
式場使用料(100,000円/税別) ※通夜・葬儀	無料サービス
寝台車(〜20km)	2回まで 無料サービス
大看板前装飾花	1基 無料サービス
棺上花束	1束 無料サービス
死亡届代行手数料	1式 無料サービス

※お食事代・会葬返礼品等・供物代金・初七日法要会館使用料及び宗教法人等への御布施等は含まれません。  
※お見積り金額に消費税は含まれておりません。  
※「生前お見積書」の有効期限は原則3カ月とし、その後無料サービスの一部が有料になる場合があります。  
※御安置〜3日を超える会館安置の場合、別途安置料を申し受けます。  
※葬儀受注時に入会された場合は式場使用料 50,000円(税別)を別途申し受けます。

## 家族葬

# 35万円新プラン

(税込38.5万円)

【適正価格・明朗会計へのこだわり】

安心してお葬儀を行えるよう、費用の内訳や内容についてわかりやすく全てを事前にご確認頂くことが、私たちの大切な品質基準です。

### ～心に残るお葬儀～

必ず訪れる死の現実。残されし人にとって・・・辛い、長い悲嘆の一日。でもその日は、故人が残された「生命の輝き」の灯を永遠に刻める大切なひととき。福祉葬祭三重では、そんな大切な時間をお支え出来る「心に残る」ご葬儀・告別式のお手伝いをさせていただきます。

まだまだ  
がんばるよ！



福祉葬祭三重 検索

### 生前お見積書内訳

総合計金額 350,000円(税込み385,000円)

#### 「家族葬プラン35」

内 訳	
祭壇	1式
遺影写真	1式
布棺(標準サイズ)	1式
外飾	1式
式進行	司会・式典スタッフ
葬儀用品	1式
中陰段・枕飾り	1式
受付セット	1式
ドライアイス(1回)	1式
合計	350,000円(税別)
式場使用料 ※通夜〜葬儀親族控室を含む	無料サービス
寝台車(〜20km)	2回 無料サービス
大看板前装飾花	1基 無料サービス
棺上花束	1束 無料サービス
死亡届代行手数料	1式 無料サービス

※お食事代・会葬返礼品等・供物代金・初七日法要会館使用料及び宗教法人等への御布施等は含まれません。  
※お見積り金額に消費税は含まれておりません。  
※「生前お見積書」の有効期限は原則3カ月とし、その後無料サービスの一部が有料になる場合があります。  
※御安置〜3日を超える会館安置の場合、別途安置料を申し受けます。

#### プランに含まれるもの



### 生前見積り (無料)

私たちは、心にとよりのある時に冷静に判断ができる、生前見積りをお勧めしています。

入会金  
1,000円で  
永久会員

●ご家族全員が対象●

新規会員募集中

新規ご入会の方に  
不織布ウエス  
「きれい君」プレゼント!

詳しくは裏面へ。



プランの詳細などにつきましては、「福祉葬祭三重」のホームページをご覧ください。

～変わらぬ理念～

# 『心に残るお葬儀を』



返礼品の包装



かご盛作成



ズレがないかの確認



仕上げのドライヤー



式場清掃

当法人が、障がい者のあらたな雇用場として『福祉葬祭三重』を立ち上げてから10年余りが経過しました。  
おかげさまで順調に会員数を伸ばし、これまで多くのお客様の葬送のお手伝いをさせていただきました。  
数ある葬儀社のなかから福祉葬祭三重を選んでいただき、お客様から頂戴しました代金は施設利用者の作業工賃として支給されており、自立に向けて訓練に励んでいる彼らの経済的支援につながっております。  
求められる葬儀の形が変わりつつありますが、私どもの変わらぬ理念は、これまでもこれからも『心に残るお葬儀』です。  
葬儀の規模や形に関係なく、これからもご縁をいただきましたお客様おひとりお一人の最期のセレモニーを心を込めて「お手伝い」させていただきます。



## 再会の場所

森口央介さん、濱口真奈香さん、坂口稜さんはいつも元気に潮音を利用してくださる（ななかま）であり、3人は特別支援学校の同級生で学校卒業後はそれぞれの将来に向かって生活を送っている。



テラスにてハイチーズ

### 二見生活介護支援センター 潮音

森口 央介さん  
濱口真奈香さん  
坂口 稜さん

森口さんは、リハビリを中心とした施設に通われ歩行訓練を、濱口さんは、お仕事をされる施設に通い箸の袋入れの作業をされ、坂口さんは、将来のために最近潮音でショートステイを始めお泊りの練習をされている。

そんな3人は毎週水曜日に潮音を利用され、同級生の再会の場所となっている。それぞれの施設で大変なこともあると思いますが、ここで再会し、笑顔で話され、たくさんコミュニケーションをとることで、明日の元気の源となっていることでしょう。

この記事を書いている11月9日(水)も再会され、顔を合わせると、笑顔が溢れ、幸せそうな3人でした。そんな3人が揃う水曜日の潮音はとても賑やかで、他の利用者さんや、職員も巻き込み活気ある場所となっている。楽しそうな様子をご覧ください、3人でテラスに座られ、ひと時を過ごされていました。これからも潮音は3人の再会の場所であり、利用者一人一人の癒しの場所でありたい。



素敵な笑顔。会えて嬉しいね～！



# 地域に役立てる力を 利用者さんとともに

社会的事業所またせ太くん

花井 一幸

社会的事業所「またせ太くん」で勤務4年目になる花井一幸です。私は重機関係の仕事を経験してきて、中勢バイパスの工事にも携わったことがあります。転職を考えている時期に両親の介護というきつかけもあり、福祉の世界に入ってみたいと思いました。最初は放課後等デイサービス事業に行く予定でしたが、私の経歴を見て面接の時に「花井さんの知識を社会的事業所で活かしてほしい」と言われ、現在のまかせ太君に務めることになりました。

最初の1年は仕事に没頭していたこともあり、あつという間に時間が過ぎました。初めて接する利用者さんの対応に最初は悩んだことも多かったです。毎回自分の反省点について考え、またどのようにしたら上手に利用者さんと一緒に仕事ができるかを日々悩みました。自分の思い通りに動くように考えてはダメだと途中で気付き、自分から歩み寄ることが大事なことに気づけました。ある日利用者さんに「ノギリの使い方を説明している」と、「花井さんの説明はすごくわかりやすいです」と言われたことがあり、とてもうれしかったのを覚えています。

現在は除草作業や不用品回収、伐採・伐根などの作業に利用者さんと一緒に取り組んでいます。特に草が生えないようにする防草シート貼りなどはお客様から感謝の言葉を貰うことが多いです。また高所作業車で背の高い木を伐採したり、重機などで重いものを動かしたりと、どついても人の手では出来ないことを利用者さんの安全に気を使いながらさせてもらっています。

今後も事故・怪我などの防止に努め、利用者さんと一緒に楽しく作業に取り組んでいきたいです。



重機による作業

## 資格

1級土木施工管理技士  
(国家資格)

住環境コーディネーター2級

車両系建設機械  
(整地・運搬・積込み用及び掘削用)

掘削用機械  
(ドラグショベルなど)

締固め用機械  
(ローラー)

解体用機械  
(ブレイカーなど)



除草



ブロー



高所作業

## 八野生活介護センター

### ハロウィンイベント

10月30日(日)、好きな衣装を着てコスプレをし、写真撮影をした。普段あまり活動に参加しない方も、ハロウィンならではの「コスプレをすることで、笑顔がみられた。職員さんを探して、「トリックオアトリート」と言つと、お菓子の引換券がもらえ、お菓子と交換してもらええるイベントも開催した。普段就労に行かれていた方も参加をし、「3人みつめました」と楽しそうに職員に話されることがあった。事務所前に行列ができ、少し混雑するほど、たくさんご利用者さんに参加していただいた。おやつの中には、美味しいケーキとドリンクを召し上がっていただいた。普段あまり食べることが出来ないケーキに「おいしい」とほっぺたが落ちるほどの笑顔もみられた。



お菓子選び



トリックオアトリート



魔女参上!



頭にナイフがー

### 卓球バレー

現在、通所支援では水曜日を「からだつくり」の日と定めて、運動を中心とした活動に取り組んでいる。

その中で、障がいの有無に関わらず、皆が一緒になって楽しむことができる「ユニバーサルスポーツ」を取り入れている。

1つに「卓球バレー」というスポーツ。「卓球バレー」とは、ネットを挟んで、1チーム6人ずつが、いす又は車いすに座ってピン球を転がし、相手コートへ3打以内で返すというゲーム。慣れてくると、ボールのスピードが速くなってきたり、かなり熱くなることもある。

団体競技であるため、チームの仲間意識を持ち、協調性を高めること、安全に楽しくプレイしていただくために、ルールを守ることも大切にしている。

何よりも皆でスポーツを一緒に楽しむことで、気持ちをリフレッシュさせることが一番の目的といえる。



少し広めで行ってます



職員さんも参加



みんなで打ち返すぞー



届かな?

## 放課後等デイサービスURAURA

### スノーズレンで癒されて

放課後等デイサービスURAURA八野

URAURA八野では人気の活動の一つに「スノーズレン」がある。日常自分を癒す為・楽しく遊ぶ為等様々な方法で活用されている。

その中には季節毎に行われる「スーパースノーズレン」という活動がある。スーパースノーズレンには毎回テーマが決められており、今回は『海』がテーマの特別なスノーズレンが行われた。海にはどんな生き物が居るかな？と子ども達と考え、皆で思い思いの魚を作った。それらを職員が一つひとつ飾り子ども達と共に創る特別な空間が出来上がる。そうして出来上がった特別なスノーズレンに子ども達は大喜びで沢山の笑顔を見る事ができた。他には、趣向を凝らした「万華鏡スノーズレン」や「光と遊ぶスノーズレン」等様々なスノーズレンで沢山の「楽しい」や「癒し」を子ども達に届ける事ができた。



光と遊ぼう



万華鏡の中でリラックス



万華鏡スノーズレン



お魚たちと楽しい時間



海のスーパースノーズレン



波の音、シャチと泳ぐ

### 電車の乗車体験!!

放課後等デイサービスURAURA稲生

今月は電車の乗車体験を行った。

電車に乗る為のマナーや切符の買い方を伝えるとしっかり理解して行動していた。電車が大好きな利用者さんが多くホームで乗る電車を待っていると特急等がホームにつくたびに凄く興奮している様子があり「あっ！あれは賢島行の特急だ！」と喜んでる様子が見られた。「ひのとり」がホームの両サイドに止まった時には皆さん大興奮している様子で「どっち見てもひのとりだー」と言っていた。

電車の中では、外の景色を見ていたり静かに座って乗車マナーを守る姿があった。



お釣り合ってるかな



電車乗ります



特急列車



外の景色に夢中



切符を購入

## 八野就労支援センター



ダンスコンテスト2連覇です!



シェー!



YMCA♪



秋らしいカラーにしたの



決めポーズ!

はちの森まつり



農家カフェ  
ippngiさんのお弁当♪



わらしべさんから  
たいやきを受け取ったよ

10月29日(土)、第2回はちの森まつりが開催。各部署で練習してきた合唱やダンスを披露した他、ダンスコンテスト、ファッションコンクールを実施。今年も会場が一体となり盛り上がる八野の魅力溢れるステージ発表となった。その後の模擬店やゲームスタンプラリーを楽しんだあとは昼食&デザートもあり、お腹も心も満たされる1日となった。

11月12日(土)、亀山サンシャインパークへ出かけた。高塚池と小高い丘があり水と緑の自然に癒される人、遊歩道を散策する人など、久しぶりの外出行事をそれぞれ満喫した。またパーク内に隠されている宝探しを行ったり、軽食を食べたりと心地良い秋晴れの中、リフレッシュすることができた様子であった。



お土産にみかんをもらったよ



紅葉も楽しみました♪



景色を眺めながら食べる肉まんは格別!



お宝ゲット!

亀山サンシャインパーク外出

## きれいサポートステーション

### スマイルサポート祭り開催！

9月17日(土)、就労移行のメンバーが主体になって考えた行事「スマイルサポート祭り」を13時半から南玉垣にあるふれあいセンターで開催した。移行のメンバーからの挨拶から始まり、桜島小学校のリコーダークラブの演奏でオープニングセレモニーを飾った。

続いてはクイズ大会とビンゴ大会。クイズは移行の利用者さん自身が考えたもので、その人その人の特色が出たクイズとなった。ビンゴも盛り上がり、次は職員によるサプライズダンスを決定。利用者さん全員が打ち合わせもしていないのに、手拍子も始め職員も楽しく踊ることが出来た。

休憩の間に保護者さんを会場に招き、最初に利用者さんによる「上を向いて歩こう」に合わせて手話をする劇を見てもらった。一つ一つの歌詞に合わせて丁寧な手話を心がけ、人に伝えることの大事さを意識した劇となった。

その次のDVD鑑賞では今までの作業や行事の様子を振り返り、たくさん思い出が昨日のようなことに感じた。DVDの最後では保護者さんに感謝の気持ちを文章にして伝え、これからも利用者さんと一緒にきれいサポートステーションをよろしくお願いいたしますと伝えた。

そしていよいよ最後の演目。劇団ゆめふうせんによる「アラジン」を披露。中々発表の機会に恵まれなかったこともあり、演じている利用者さん全員が気持ちのいい満足いく演技とダンスが出来ていた。

演目がすべて終わり施設長の挨拶、そして主体となって頑張った移行のメンバーからの「ありがとうございまして」の挨拶で終了となった。また今回のように利用者さんが主体となった行事も今後どんどん計画していきたい。



演劇「アラジン」



クイズに答えよう



移行メンバーで打ち合わせ



桜島小学校によるリコーダー演奏



最後に移行メンバーから挨拶



職員によるつぱりダンス

## 南勢就労支援センター

### 南勢バーベキュー

11月12日（土）、南勢就労支援センターではバーベキュー大会を開催した。昨年は感染症の影響で施設の敷地内（芝生広場）での開催となったが、今年は3年ぶりに「五桂池ふるさと村」で開催する事が出来た。

前日まで雨予報になっていたため心配していたが、当日は晴天に恵まれた。今回のバーベキューに、伊勢市にある株式会社ゴリキから3名がボランティアとして参加していただいた。最初は緊張していた利用者さんたちだったが、一緒に炭おこしやパン作りをしているうちに緊張はなくなり、おしゃべりを楽しんだ。

感染症対策として、手指消毒や飲食時以外のマスク着用を徹底しながら、松坂牛や焼きそばを召し上がっていただいた。今年はおにぎりの代わりに割り箸にホットケーキミックスで作った生地を巻きつけたくるくるパンや、ご寄付でいただいたプリンもあり、みなさん大満足な様子だった。

お腹がいっぱいになった後はグループ対抗のモルックとビンゴゲーム！特にモルックにはみんな興味津々な様子だった。職員やボランティアさんが、グループの最初の一投目を投げるときには、「頑張れー！」という声援が送られた。

にじいろの利用者さんはモルックをやる機会も多く、とても上手にピンを倒していた。みんなが大好きなビンゴゲームでは、真剣な様子でカードに向き合っていた。

全員で協力しながらバーベキューの片付けをし、参加いただいた株式会社ゴリキのボランティアさんに利用者さんからのメッセージを書いたサンクスカードをお渡しし、別れを惜しみながらバーベキューは終了となった。



くるくるパン上手に出来ました



ビンゴに真剣!



モルック初挑戦



くるくるパン作り中



お肉おいしいー!



楽しい時間をありがとうございました♪

## 第2南勢就労支援センター

### リングフィットアドベンチャー

普段動画を見ながら行なっているストレッチ。

クラブの日には少し違った形で行ってみたいと思い、Nintendo Switchのリングフィットアドベンチャーを取り入れた。

好きなゲームを通じて運動ができるとあって皆さん「しんどい」「疲れた」と言いながらも笑顔で楽しんでトレーニングができていた。

これからもみんなが笑顔でストレッチに向き合えるように様々なジャンルのストレッチを提供し、怪我防止に努めたい。



体を大きく動かして



皆で頑張ろう!

### 刈払機取扱作業者 安全衛生教育講習会受講

まかせ太作業に関わる利用者さんが作業の安全性とスキル向上のため刈払機に関する講習会に参加した。講習の内容は、

- ①刈払機を使用する作業に関する知識
- ②振動障害及びその予防に関する知識
- ③法令関係
- ④刈払機に関する知識
- ⑤刈払機の点検及び整備に関する知識
- ⑥災害事例
- ⑦実技

一番の目的であったリスク管理について学ぶ事ができ、皆無事に終了認定を取得できた。

講習後の現場では、利用者さん同士が学んだ事を話しあい作業に向き合うなど意識に変化が見られた。今後も安全第一で作業に取り組んでいく。



修了書提示



受講風景

# 宮の里ミタスメモリアルホーム

## 外出支援



公園



風景



天気良くて気持ちがいいねえ



このヘリコプター動かな?



外出だ～



ヘリコプターと記念撮影

11月26日(水)・28日(金)、宮リバー公園に行き皆さん散歩をされたり、職員や利用者さん同士の会話を楽しまれた。外出支援は皆さんの楽しみのひとつであり、コロナ禍ではあるが状況をみながら実施していきたい。

## ハロウィンケーキでハッピー



どれが好き～?

10月27日(木)、ハロウィンケーキをみんなで食べて頂いた。3種類からどれが食べたいか選んで頂き、各々が好みのものをGET出来た様子だった。ケーキを目の前にし、我慢出来ずすぐに食べ始めようとする方、食べたいけど映え写真を撮って貰うのを待っている方など反応は様々だったが、誰もが美味しくそこにニコニコと食べて頂けた。



写真撮って～♡



食べますよ?食べますよ?



今年のケーキも最高

## 二見生活介護支援センター潮音

### 音楽の秋!?

コロナの影響により数か月間行えていなかった音楽療法が10月から再開。再開して初回では、久しぶりに行くこともありとても楽しみにしていた方も多く、10月の季節に合わせて秋の曲が多くあった。利用者さんそれぞれで楽器を持って音楽に合わせて演奏したり、歌ったり、時にはイントロクイズもあって楽しまれていた。また、新しくブックシユベルを取り入れた。歌にのせながらきれいな音色を奏でていた。先生からも「本当に音楽が好きですね」と好評のお声もあった。



先生と一緒に



練習中

### ハロウィン一色

10月に入り施設内ではハロウィン一色になった。魔女やカボチャの帽子、カチューシャ、カツラといった仮装グッズに身をまとの写真撮影や、紙コップを使ったパンプキンランタンを創作して利用者さんそれぞれで個性あふれた様子で楽しまれていた。また10月31日(月)には、仮装しながらカラオケをし、その後紙コップのパンプキンランタンの中にハロウィンのお菓子をを入れてお渡しした。ハロウィンの雰囲気味わった1ヶ月となった。



できたー!



仮装して熱唱中



カボチャに変身

# きれいなホームページがリニューアルオープン

法人設立40周年を機にホームページをリニューアル。これまでも施設や事業の紹介は掲載していたが、より写真主体に見やすく、利用者さんの表情にクローズアップしている。「福祉葬祭三重」や「まかせ太君」、「わくわくジャム」といった事業へのリンクもスムーズになり、パソコンやスマホでも、法人の魅力を最大限に知っていただけるようになった。ぜひ一度、ホームページをご覧ください。法人の雰囲気を感じてもらえれば、この機関誌「きれいな」のバックナンバーもHP上で見ることもできる。

法人設立40周年を機にホームページをリニューアル。これまでも施設や事業の紹介は掲載していたが、より写真主体に見やすく、利用者さんの表情にクローズアップしている。「福祉葬祭三重」や「まかせ太君」、「わくわくジャム」といった事業へのリンクもスムーズになり、パソコンやスマホでも、法人の魅力を最大限に知っていただけるようになった。ぜひ一度、ホームページをご覧ください。法人の雰囲気を感じてもらえれば、この機関誌「きれいな」のバックナンバーもHP上で見ることもできる。

ようこそ福祉の森へ






きれいなHPはこちら





トップページ




活動紹介 みなさんの表情をクローズアップ



福祉葬祭三重



まかせ太君 (社会的奉仕)





施設紹介ページ



機関誌「きれいな」のバックナンバーも



就労支援事業のご紹介

GH第一栗の木

## パスタバイキング

コロナ禍で外出・外食が出来ないため、11月15日(土)にグループホームでパスタバイキングを行った。パスタソースはバジル・カルボナーラ・ミートソースの3種を用意し、自分で選んで食べていただいた。

利用者さんによって2つソースを選んだ人、1つのソースだけを選ぶ人で利用者さんの個々の性格を見ることができ「美味しかった。」「またして欲しい」と言ってくれて好評であった。



バジル・カルボナーラ・トマトソース



おいしそう～



私はトマトソースにします



いただきます

# 八野合同慰霊祭

10月28日（金）、合同慰霊祭及び永大供養法要が、合同慰霊碑前にて行われた。今年は長く八野生活介護センターで過ごされた、鈴木博文さん、玉置かな子さんが亡くなられ、突然の訃報に驚きと哀しみにくれる年になった。しかし当日は風は穏やかで、日も暖かく、安らかな思いで、物故者の方々に偲ぶことができた。一緒に生活していた利用者さん、職員一同で献花・黙祷を捧げ、ともに過ごした日々を思いを馳せた。慰霊碑に眠る17名の方々。年に1度の慰霊祭を機会に、先立たれた皆さんが、私たちのすべそばに建つ慰霊碑から見守って下さっているのを感じる。



横山理事長



住職 高島さん



田辺施設長と三浦さん

# 南勢地区合同慰霊祭



弔辞



読経



献花



物故者の写真

10月22日（土）、南勢地区合同供養慰霊祭が執り行われた。当日は快晴の青空ですっきりとした秋晴れだった。代表で板羽義則（いたば よしのり）さんが弔辞を読み上げた。

「今、コロナで、いろいろな行事や活動ができなくなり、みんなと楽しい時間を過ごせる時間は少なくなったが、以前と同じように楽しく過ごせる日を願っています。」

大切な仲間と今を後悔しないように楽しく、明るく、笑って、時には一緒に泣いて、助け合っていたいと思います。」

弔辞を聞いた人には、共に過ごした日々を振り返り、涙を流す方もいた。また、今も亡くなったみんなの笑顔が浮かんでくると話されたり、思い出すと楽しいことばかりだと話される方もいらっしやった。

今年もコロナ感染予防に努め、少人数での開催となったが、来年はご家族さんも参加して頂けることを願っている。

# 職員の休日

OLIDAY

## 子供たちと一緒に

宮の里ミタスメモリアルホーム 寺田 貴弥

宮の里ミタスメモリアルホームの寺田です。入社してから支援員として今年で7年目になります。

僕にはこれといった趣味はなく、コロナ以前はよく家族で色々な観光地を巡って過ごす事が多かったのですが、このご時世なかなか外出も出来ず、休日と言えば子供達と近くの海で釣り、公園でスケボー、川で水遊びなどをして過ごす事が多いです。特に平日が休みの時には午前中まではゆっくりした時間を過ごしているのですが、学校から帰った一番下の息子の「ただいま!!父ちゃん何して遊ぶ!!」から野球や虫採りや水遊び、元気に走りまわる息子に振り回される忙しい休日になります。

夕方になれば、親子で服に色々なものを付けて帰宅し、夜は長男とゲーム、長男が小さい時は僕の方が上手かったです。最近では負け越す事が多くなりました。息子達の成長していく姿を見ていると自然と活力がわいてきます。

今後も元気な息子達に負けないように頑張っていこうと思います。



近くの海



スケボー



釣り



壺坂寺



高見千本枝垂れ桜



近くの川



犬山城

# きれいかいの動き 新職員紹介

八野就労支援センター

南勢就労支援センター

二見生活介護支援センター潮音



杉本美幸



赤塚 学



森本むつみ

※掲載中の写真におけるマスクの取り外しについて

各施設とも感染症対策のため、マスク着用は徹底しておりますが一部の記事ではマスクをしていると表現が伝わらない部分もありましたので、マスクを外して撮影させていただきました。ご協力ありがとうございました。

## 編集後記

143号で編集長を務めさせていただきました、宮の里ミタスメモリアルホームの山本と申します。

初めての編集長という事で戸惑う事も多く、経験不足でしたが編集委員の方々のおかげで無事に完成させる事が出来ました。ご協力いただいた方々心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

で寄付をいただきました。  
ありがとうございました。

2022.9.1~2022.11.30

福祉葬祭三重

曹洞宗

浄土真宗本願寺派

浄土真宗本願寺派

真宗高田派

真宗高田派

養泉寺様

正覚寺様

善福寺様

浄運寺様

法流寺様

## ボランティアさん募集!!

八野生活介護センターと宮の里ミタスメモリアルホーム、二見生活介護支援センター潮音では、昼間ボランティアさんの趣味・特技を活かし利用者さんと一緒に活動していただける方を探しています。

現在、俳句・読み聞かせなど、ボランティアさんに来ていただいています。利用者さんと娯楽(卓上ゲーム等) 園芸・話し相手など気楽に接していただける方も募集しております。

ご希望の方は、ぜひ一度各施設までお問い合わせください。

問い合わせ

八野生活介護センター 担当:高田 TEL059-378-8881

宮の里ミタスメモリアルホーム 担当:加藤 TEL0596-58-5030

二見生活介護支援センター潮音 担当:中西 TEL0596-72-8822



きれい通信

# ちょっと寄り道!!

## 府南寺のアイナシ



今回紹介するのは県の天然記念物に指定されているアイナシである。鈴鹿市の国府町にある府南寺の目の前に咲いている植物で、自生種(イヌナシ)と栽培種(フルーツの梨)の交配種である。自然の中で育った交配種であり、人工的にはもう新たに栽培することは不可能で、大変珍しい植物として知られている。このアイナシは江戸時代から確認されており、当時は一幹の大樹であったと伝えられているが、現在は根元から5本の株立となっている。

毎年4月にきれいな白い花を咲かすのだが、去年はきれいに咲く花が少なかった。観光の為に人工的に作ったものではないため、自然の中で花を咲かせてきたアイナシは毎年全てが

きれいに咲くとは限らないそうだ。それでも毎年きれいな花を咲かせているアイナシを、来年4月に是非訪れてほしい。



指定障害者支援施設・指定生活介護事業所・指定短期入所

**八野生活介護センター**

指定放課後等デイサービス事業所

**URAURA八野**

〒513-0837 鈴鹿市八野町428番地の1  
TEL.059-378-8881(代) FAX.059-379-3223  
e-mail hachino@kirei.or.jp

指定放課後等デイサービス事業所

**URAURA福生**

〒510-0205 鈴鹿市福生4丁目19-6  
TEL.059-392-5130(代) FAX.059-392-5131

指定就労継続支援事業所・指定生活介護事業所

**八野就労支援センター**

〒513-0837 鈴鹿市八野町22番地の1  
TEL.059-378-6622(代) FAX.059-378-5335  
e-mail hachino2@kirei.or.jp

指定就労継続支援事業所

**福祉の森の家 体にいいおにぎり屋**

〒510-0254 鈴鹿市寺家7丁目11-30  
TEL.059-380-6355 FAX.059-367-7377

指定共同生活援助事業所

**グループホームきれい**

〒510-0254 鈴鹿市寺家7丁目11-30  
TEL.059-388-1508 FAX.059-388-1508

指定共同生活援助事業所

**グループホームきれい 空羅多ガーデン**(くらたがーてん)

〒513-0207 鈴鹿市福生増屋2丁目1番5号  
TEL.059-388-1882 FAX.059-388-1882

指定共同生活援助事業所

**グループホームきれい 亀山 第1栗の木ヴィレッジ**

(第1) 〒519-0166 亀山市布気町1446-2  
TEL.0595-96-8182 FAX.0595-96-8182

指定共同生活援助事業所

**グループホームきれい 亀山 第2栗の木ヴィレッジ**

(第2) 〒519-0166 亀山市布気町1446  
TEL.0595-96-8183 FAX.0595-96-8183

指定共同生活援助事業所

**グループホームきれい 御糸の杜**(みいとのもり)

〒515-0354 多気郡明和町行部131  
TEL.0596-55-6800 FAX.0596-55-6800

指定共同生活援助事業所

**グループホームきれい みや川**

519-0504 伊勢市小俣町宮前31-2  
TEL.0596-20-8530 FAX.0596-20-8531

指定就労移行支援事業所・指定就労継続支援事業所・指定就労定着支援事業所

**きれいサポートステーション**

〒510-0253 鈴鹿市寺家町1416-1  
TEL.059-388-0864 FAX.059-367-7911

指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所・指定一般相談支援事業所

**きれいライフステーション**

〒510-0253 鈴鹿市寺家町1416-1  
TEL.059-340-7997 FAX.059-367-7050

指定障害者支援施設・指定生活介護事業所・指定短期入所

**宮の里ミタスメリアルホーム**

〒519-0427 度会郡玉城町宮古728番地の18  
TEL.0596-58-5030 FAX.0596-58-5033  
e-mail miyanosato@kirei.or.jp

指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所

**宮の里ライフステーション**

〒519-0427 度会郡玉城町宮古728番地の18  
TEL.0596-58-8588 FAX.0596-58-5033

指定生活介護事業所・指定短期入所

**二見生活介護支援センター 潮音**(しおね)

〒519-0609 伊勢市二見町茶屋310番地  
TEL.0596-72-8822 FAX.0596-72-8823

指定就労移行支援事業所・指定就労継続支援事業所

指定就労定着支援事業所・指定生活介護支援事業所

**南勢就労支援センター**

〒519-0427 度会郡玉城町宮古守鉄砲塚728番地の18  
TEL.0596-58-0101(代) FAX.0596-58-6742  
e-mail nansel@kirei.or.jp

指定就労継続支援事業所

**お弁当屋 潮音**(しおね)

〒516-0609 伊勢市二見町茶屋310  
(二見生活介護支援センター潮音内)  
TEL.0596-72-8808 FAX.0596-72-8817  
e-mail obentoya-shiome@kirei.or.jp

指定就労継続支援事業所

**第2南勢就労支援センター**

〒515-0347 多気郡明和町志貴里中1134-3  
TEL.0596-55-6711(代) FAX.0596-55-3535  
e-mail nansel2@kirei.or.jp

指定就労継続支援事業所

**福祉葬祭三重 福祉会館 白子**

〒510-0236 鈴鹿市中江島町14-12  
TEL.059-380-1711 FAX.059-380-1712

指定就労継続支援事業所

**福祉葬祭三重 福祉会館 鈴鹿南**

〒510-0253 鈴鹿市寺家町1247-1  
TEL.059-380-1717 FAX.059-380-1720

指定就労継続支援事業所

**福祉葬祭三重 福祉会館 津**

〒514-0014 津市港町18-12  
TEL.059-213-1717 FAX.059-213-1771

指定就労継続支援事業所

**福祉葬祭三重 福祉会館 伊勢**

〒516-0013 伊勢市鹿海町656-1  
TEL.0596-26-3170 FAX.0596-26-3025

社会的事業所

**まかせ太君**(鈴鹿)

〒513-0836 鈴鹿市国府町字高野3917-272  
TEL.059-370-8118 FAX.059-370-8119

社会的事業所

**まかせ太君**(伊勢)

〒519-0504 伊勢市小俣町宮前741  
TEL.0596-63-5450 FAX.0596-63-5451

指定就労継続支援B型事業所

印刷

**八野就労支援センター  
きれい印刷工場**

〒513-0837 鈴鹿市八野町22番地の1  
☎059-375-4381 FAX.059-340-8810 e-mail insatsu@kirei.or.jp